

平成 27 年 5 月 29 日
株式会社 ミライト・ホールディングス

株式会社ミライト
客室設置型タブレット『ee-TaB* (イータブ・プラス)』が
『ベストウェスタンホテル名古屋』に導入、6月1日よりサービス開始
～中部地方のホテルでは初導入、外国人観光客の街歩きを支援するサービスとして提供～

ミライト・ホールディングスのグループ会社である株式会社ミライト(本社:東京都江東区、代表取締役社長:鈴木正俊)は、客室設置型タブレット『ee-TaB*(イータブ・プラス)』を名古屋市中区にある『ベストウェスタンホテル名古屋』(運営:価値開発株式会社グループ)の全室(140室)に、中部地方のホテルとしては初めて導入、6月1日からサービスを開始します。これにより、『ee-TaB*』は国内の合計7件のホテル、全1,245室で導入されることになります。

本サービスは、ミライトとテックファーム株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:千原信悟)が業務提携し、タブレット端末をホテルの客室に設置することにより、気象やテレビ番組表、電子書籍、ホテル周辺の観光スポットの情報などさまざまなコンテンツを宿泊者向けに提供しているものです。

全国のベストウェスタンホテルを運営している価値開発株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:高倉茂)では、これまでに東京、横浜、札幌、大分などにある5件のホテルで、『ee-TaB*』をすでに導入しており、『ベストウェスタンホテル名古屋』での導入は、同ホテルグループでは6件目となります。

『ベストウェスタンホテル名古屋』では、名古屋周辺のグルメ情報、観光情報を独自に取材し動画や写真とともに紹介する、地域紹介コンテンツを充実させて展開します。訪日外国人の街歩きを支援するために、グルメ情報等の主要なコンテンツは、英語翻訳をつけて提供されます。

『ee-TaB*(イータブ・プラス)』は、ホテルごとにコンテンツのカスタマイズができるため、ホテルの立地条件やターゲット層に合わせて最適なメニューをそろえることができます。ホテル客室に配備している各種情報のパンフレットや冊子などを全て電子化して、客室にタイムリーに配信することが可能なため、客室用の印刷物の配備や入替等、業務コストも軽減することができます。

英語のほか中国語や韓国語にも対応し、国籍や年齢を問わず誰もが簡単に操作することができます。さらに、スマートフォンのバーコードリーダーで客室内のタブレット端末で見た店舗に記載されているQRコードを読み取ることで、紹介した店舗へのアクセス情報を入手することなどもできます。

導入費は、200室以上かつ、Wi-Fi環境があるホテルの場合、一室一台あたりの契約料金は月額980円(タブレット端末費を含む)です。

『ee-TaB*』の紹介ページ:<http://sls.mrt.mirait.co.jp/specialcontents/eetabplus/>

※記載されている会社名および商品名/サービス名は、各社の商標または登録商標です。

【ホテル・旅館様などから『ee-TaB*』
サービスに関するお問い合わせ】
株式会社ミライト イータブ・プラス推進室
TEL:03-6807-3157
Email: eetab-plus@mirait.co.jp

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】
株式会社ミライト・ホールディングス 広報室
TEL: 03-6807-3120 FAX: 03-5546-2967
URL: <http://www.mirait.co.jp/>

記

『ベストウェスタンホテル名古屋』での『ee-TaB*』導入 概要

導入システム： 客室設置型タブレット『ee-TaB*(イータブ・プラス)』

導入ホテル： ベストウェスタンホテル名古屋
愛知県名古屋市中区栄4-6-1 TEL:052-263-3411
運営会社：株式会社フィーノホテルズ

導入数： 140 室

提供開始日： 2015 年 6 月 1 日

提供コンテンツ： ホテルの館内案内、ホテル周辺、名古屋の観光情報、グルメ情報等



『ee-TaB*』客室内設置イメージ



周辺グルメ情報一覧

これまでの導入ホテル一覧：

ホテル名	導入室数(単位:室)
ベストウェスタンホテル西葛西	184
レンブラントホテル本厚木	164
ベストウェスタン横浜	185
ベストウェスタンホテルフィーノ札幌	242
ベストウェスタンホテルフィーノ大分	145
静鉄ホテルプレジオ 静岡駅南	185

以上